



最近、全国各地で取り組まれている、ごみ対策や脱炭素化。ニュースやインターネットで耳にしたり、目にする機会も増えました。では、この町に住む私たちにできることは何があるのでしょうか。このシリーズでは、ごみ対策や脱炭素化に関連した身近な話題をご紹介します。「ごみのこととか、脱炭素化とか…」みんなで楽しく考えてみましょう。

連載第13回目のテーマは「中学校で取り組むエコ活動」。今回は、「キッズエコサミット宮代2022」で発表された町内の各中学校での主な取組をご紹介します。  
※小学校編は広報みやしろ1月号をチェック!

## 環境と向き合う子どもたち ~中学校編~

問 資源循環担当  
34・1111 内線292

2-15

### 須賀中学校

#### ごみのない地域を目指し、学校周辺を清掃!

木曜日の朝、環境奉仕委員が15分間、学校付近や地下道の清掃を行っています。地域の方も一緒にやっていただけることがあり、交流のきっかけにもなっています。



地元をみんなで綺麗にして、  
住み良い町に!

1回1回の清掃活動が無駄にしないように反省点を見つけて  
次回の清掃活動に活かせるように工夫しています。  
須賀中3年 羽田さん

### 百間中学校

#### 楽しみながら ペットボトルキャップ回収♪

学年間でペットボトルのキャップ回収量を競うことで、みんなが楽しみながら実施出来るように工夫しています。その成果として今年度は一昨年よりも10kg回収量がアップしました。



#### G(学年)B(別)T(対抗)!



キャップ回収量  
一昨年 70kg



今年度 80kg  
+10kg Up!!

キッズエコサミットの発表はとても興味深く、これからの百間中学校の活動につなげていきたいと思いました。  
百間中2年 佐藤さん

### 前原中学校

#### 資料のペーパーレス化と 古紙回収でエコ促進♪

古紙回収と併せて紙資源を大切に  
する新たな取組を行っています。生徒総会や生徒会選挙、日報などの資料、環境への意識調査や理科アンケートなどを電子化し、集計作業の効率化と紙の節約を実現しています。



不要となった紙は各クラスに設置した古紙回収BOXへ。資源物として出しています。



環境委員としての活動を通して、リサイクルやボランティアに参加してくれる人が増えて嬉しいです。  
前原中2年 飯村さん

#### 取材後記

タブレットを活用し、一部オンライン形式も取り入れて行われた「キッズエコサミット2022(令和4年12月開催)」では、各小中学校とも、これまでの活動を活かしつつ、プラスアルファの工夫を含んでいる点が印象的でした。学校での取組をご紹介しましたが、皆さんの周りにも「混ぜればごみ、分ければ資源」となる資源物があるかもしれません。分別カレンダーやごみ分別アプリを活用して、環境にやさしい分別のご協力をお願いします。



▲進修館で開催されたキッズエコサミット2022の様子